

令和4年 第1回定例会（第2号）

令和4年 2月14日 15日間

南信州広域連合議会会議録

南信州広域連合事務局

令和4年南信州広域連合議会第1回定例会（第2号）

会 期

会 期 自 令和4年2月14日（月） 15日間
至 令和4年2月28日（月）

日 程 表

月日	曜日	日 程	頁
		開 会 令和4年2月14日（月曜日）	
2.28	月	開 議 令和4年2月28日（月曜日） 午前10時00分	
(開会日)		日程第 1 会議成立宣言	6
		〃 第 2 会議録署名議員指名	6
		〃 第 3 議案審議	6
		（1）総務産業委員会付託議案（2件）	6
		議案第1号及び議案第7号	
		委員長報告、質疑、討論及び採決	7
		（2）医療福祉委員会付託議案（1件）	7
		議案第2号	
		委員長報告、質疑、討論及び採決	8
		（3）消防環境委員会付託議案（4件）	8
		議案第4号、議案第5号、議案第8号及び議案第9号	
		委員長報告、質疑、討論及び採決	9
		（4）各常任委員会付託議案（2件）	9
		議案第3号及び議案第6号	
		各委員長報告、質疑、討論及び採決	12
		閉 会	12

付議議案及び議決結果一覧表

《条例案件》

議案番号	議案名	上程月日	議決月日	結果	議決頁
議案第1号	南信州広域振興基金条例の一部を改正する条例の制定について	2月14日	2月28日	可決	7
議案第2号	南信州広域連合障害者支援施設条例を廃止する条例の制定について	2月14日	2月28日	可決	8

《予算案件》

議案番号	議案名	上程月日	議決月日	結果	議決頁
議案第3号	令和3年度南信州広域連合一般会計補正予算(第3号)案	2月14日	2月28日	可決	12
議案第4号	令和3年度南信州広域連合飯田広域消防特別会計補正予算(第1号)案	2月14日	2月28日	可決	9
議案第5号	令和3年度南信州広域連合稲葉クリーンセンター特別会計補正予算(第1号)案	2月14日	2月28日	可決	9
議案第6号	令和4年度南信州広域連合一般会計予算(案)	2月14日	2月28日	可決	12
議案第7号	令和4年度南信州広域連合南信州広域振興基金特別会計予算(案)	2月14日	2月28日	可決	7
議案第8号	令和4年度南信州広域連合飯田広域消防特別会計予算(案)	2月14日	2月28日	可決	9
議案第9号	令和4年度南信州広域連合稲葉クリーンセンター特別会計予算(案)	2月14日	2月28日	可決	9

令和4年南信州広域連合議会第1回定例会会議録

(第2号)

令和4年2月28日(月曜日)

午前10時00分 開議

日 程

開 議

第 1 会議成立宣言

第 2 会議録署名議員指名

第 3 議案審議

(1) 総務産業委員会付託議案(2件)

議案第1号及び議案第7号

委員長報告、質疑、討論及び採決

(2) 医療福祉委員会付託議案(1件)

議案第2号

委員長報告、質疑、討論及び採決

(3) 消防環境委員会付託議案(4件)

議案第4号、議案第5号、議案第8号及び議案第9号

委員長報告、質疑、討論及び採決

(4) 各常任委員会付託議案(2件)

議案第3号及び議案第6号

各委員長報告、質疑、討論及び採決

閉 会

出席議員 32名

(別表のとおり)

欠席議員 1名

地方自治法第121条の規定により説明のため会議に出席した者の職・氏名

(別表のとおり)

本会議に職務のため出席した者の職・氏名

(別表のとおり)

日程第1 会議成立宣言

○議長（井坪 隆君） 現在の出席議員は32名であります。よって、本日の会議は成立いたしております。

本日の会議に原 和世議員から都合のため遅刻する旨の御報告がありましたので、御報告いたします。

これより、本日の会議を開きます。

日程第2 会議録署名議員指名

○議長（井坪 隆君） 会議録署名議員に中平文夫君、間瀬重男君を指名いたします。

次の日程に進みます。

日程第3 議案審議

○議長（井坪 隆君） これより、議案審査に入ります。

去る2月14日に各常任委員会へ付託し、審査を願うことにいたしました議案9件について、審議を願うことといたします。

◇ 総務産業委員会付託議案 議案第1号及び議案第7号

○議長（井坪 隆君） 初めに、議案第1号及び議案第7号の以上2件を一括議題とし、総務産業委員会の報告を求めます。

総務産業委員長、竹村圭史君。

○総務産業委員長（竹村圭史君） 総務産業委員会に付託となりました議案2件につきましては、いずれも原案のとおり可決することに決定いたしました。

審査の概要について申し上げます。

初めに、議案第1号、南信州広域振興基金条例の一部を改正する条例の制定についての審査では、本改正により、基金の取扱いが出資のみではなく、予算対応として専決処分も可能となるため、十分な審議がなされず執行されてしまうのではないかとの意見があり、基金の活用の選択肢は広がるが、条文のとおり、特に必要な事業と認められた場合において活用させていただくため、その用途については必ず議会に十分な説明を行い、御審議いただく必要があると認識しているとの答弁がありました。

なお、南信州広域振興基金のこれまでの経過について執行機関に資料の提出を求め、議長の許可を受け、第1号議案の補足資料として本日お手元に配付いただいておりますので、併せて御確認願います。

次に、議案第7号、令和4年度南信州広域連合南信州広域振興基金特別会計予算(案)の審査では、4年度に支援する民俗芸能はどこを想定しているかとの質疑があり、今年、ユネスコ無形文化遺産登録を目指す風流踊りに属する阿南町の新野の盆踊りや和合の念仏踊りの支援を進めていきたいとの答弁があり、当圏域における民俗芸能の継承の一助として事業費を有効に活用されたいとの要望がありました。

以上で報告を終わります。

○議長(井坪 隆君) ただいまの委員長報告について御質疑はございませんか。

(「なし」の声あり)

○議長(井坪 隆君) なければ質疑を終結いたします。

討論はございませんか。

(「なし」の声あり)

○議長(井坪 隆君) なければ討論を終結いたします。

これより、議案第1号及び議案第7号の以上2件を採決いたします。

お諮りいたします。

議案2件について、委員長報告のとおり決定することに御異議はございませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長(井坪 隆君) 御異議なしと認めます。

よって、議案2件は、委員長報告のとおり決定いたしました。

◇ 医療福祉委員会付託議案 議案第2号

○議長(井坪 隆君) 続いて、議案第2号について、医療福祉委員会の報告を求めます。

医療福祉委員長、木下徳康君。

○医療福祉委員長(木下徳康君) 医療福祉委員会に付託となりました議案第2号、南信州広域連合障害者支援施設条例を廃止する条例の制定についてにつきましては、原案のとおり可決することに決定いたしました。

審査の概要につきましては、特に申し上げることはございません。

以上で報告を終わります。

○議長(井坪 隆君) ただいまの委員長報告について御質疑はございませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（井坪 隆君） なければ質疑を終結いたします。

討論はございませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（井坪 隆君） なければ討論を終結いたします。

これより、議案第2号を採決いたします。

お諮りいたします。

議案第2号について、委員長報告のとおり決定することに御異議はございませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（井坪 隆君） 御異議なしと認めます。

よって、議案第2号は、委員長報告のとおり決定いたしました。

◇ 消防環境委員会付託議案 議案第4号、議案第5号、議案第8号及び議案第9号

○議長（井坪 隆君） 次に、議案第4号、議案第5号、議案第8号及び議案第9号の以上4件を一括議題とし、消防環境委員会の報告を求めます。

消防環境委員長、熊谷泰人君。

○消防環境委員長（熊谷泰人君） 消防環境委員会に付託となりました議案4件につきましては、いずれも原案のとおり可決することに決定いたしました。

審査の概要について申し上げます。

初めに、議案第4号、令和3年度南信州広域連合飯田広域消防特別会計補正予算（第1号）案の審査では、雨漏りの修繕とされているが、阿南消防署は老朽化が進んでおり、補修をしなければならぬ状況が続いているのかとの質疑があり、阿南消防署は昭和61年度に建設されたため、補修が必要な状況が生じているとの答弁がありました。

次に、議案第5号、令和3年度南信州広域連合稲葉クリーンセンター特別会計補正予算（第1号）案の審査では、現在、発電能力としてどの程度余力があるのかとの質疑があり、タービンの最大発電量は1,343キロワットアワーであり、現在1,300キロワットアワーを発電しているため、余裕はほとんどない状況であるとの答弁がありました。また、これに関し、ごみの搬入量が増加している問題があるが、環境や健康に悪影響が及ばない限り、ごみを焼却することで財源の確保ができていく状況は、現状としては望ましいと思われるとの意見がありました。

議案第8号、令和4年度南信州広域連合飯田広域消防特別会計予算（案）、及び、議

案第9号、令和4年度南信州広域連合稲葉クリーンセンター特別会計予算（案）の2件については、特に申し上げることはございません。

以上で報告を終わります。

○議長（井坪 隆君） ただいまの委員長報告について御質疑はございませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（井坪 隆君） なければ質疑を終結いたします。

討論はございませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（井坪 隆君） なければ討論を終結いたします。

これより、議案第4号、議案第5号、議案第8号及び議案第9号の以上4件を採決いたします。

お諮りいたします。

議案4件について、委員長報告のとおり決定することに御異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（井坪 隆君） 御異議なしと認めます。

よって、議案4件は、委員長報告のとおり決定いたしました。

◇ 各常任委員会付託議案 議案第3号及び議案第6号

○議長（井坪 隆君） 続いて、議案第3号及び議案第6号の以上2件を一括議題といたします。これらの議案は、各常任委員会へ分割付託されておりますので、委員会ごとに審査の結果の報告を求めます。

初めに、総務産業委員会の報告を求めます。

総務産業委員長、竹村圭史君。

○総務産業委員長（竹村圭史君） 議案第3号及び議案第6号のうち、総務産業委員会に分割付託となりました部分につきましては、いずれも原案のとおり可決することに決定いたしました。

初めに、議案第3号、令和3年度南信州広域連合一般会計補正予算（第3号）案の審査の概要について申し上げます。

2款1項1目、一般管理費の審査の中で、阿南学園への広域連合の出資金は6,000万円と認識しているが、障がい者支援施設阿南学園管理負担金では5,000万円とされており、1,000万円が残るが、その取扱いはどうなるのかとの質疑があり、1,

000万円は、法人の基本金であるため返還は求めず、継続して出資金として取り扱うとの答弁がありました。

続いて、議案第6号、令和4年度南信州広域連合一般会計予算（案）の審査の概要について申し上げます。

2款1項5目、調査研究プロジェクト事業費において、株式会社南信州観光公社への負担金1,800万円の積算根拠について質疑があり、当圏域の地域連携DMOとしての役割を果たすために観光公社が専属で雇用している職員の人件費や、以前、広域連合が担っていた観光関連事業費を根拠としているとの答弁に対し、議会として広域的な観光事業を把握するためにもしっかりとした事業報告を求めたいとの要望がありました。

また、2款1項7目、産業振興と人材育成の拠点事業費の審査の中で、負担金の中に新たな機器の導入費は含まれているかとの質疑があり、来年度は新たな機器を整備する予定はないため予算計上はされていないが、今後新たに機器を整備する際には、必要に応じ、その都度議会に諮ってまいりたいとの答弁がありました。

以上で報告を終わります。

○議長（井坪 隆君） 続いて、医療福祉委員会の報告を求めます。

医療福祉委員長、木下徳康君。

○医療福祉委員長（木下徳康君） 議案第3号及び議案第6号のうち、医療福祉委員会に分割付託となりました部分につきましては、いずれも原案のとおり可決することに決定いたしました。

議案第6号、令和4年度南信州広域連合一般会計予算（案）の審査の概要について申し上げます。

3款1項2目、老人ホーム入所調整費において、老人福祉施設入所管理システム改修によりどのようなメリットが生まれるのかとの質疑があり、システムの改修の意図は、特別養護老人ホームの入所順位判定基準の見直しに伴うものである。現在の判定基準は、現状にそぐわない部分もあるため、小委員会を立ち上げ、今年12月を目標に判定基準の見直しを図っている。その内容を反映するシステム改修は、令和5年3月の入所調整委員会までに完了する予定である。判定の基準の見直しにより、現状に則した判定が可能となり、より公平な入所調整業務につながるとの答弁がありました。また、判定基準の見直し後からシステム改修を行うということだが、3月の判定会までに稼働するスケジュールに問題はないのかとの質疑があり、改修作業に係る期間等については、事前に業者と調整を行っており、3月の入所調整委員会に間に合うことの確認が取れていると

の答弁がありました。

また、3款1項14目、在宅医療介護連携推進事業費の審査の中で、昨年、人生会議の普及啓発事業がコロナ禍により予定どおり開催できなかった状況があったが、今回同じように予算が計上されていることについて、どのように解釈したらよいかとの質疑があり、昨年はコロナ禍という外部要因により予定していた事業が実施できなかった。本事業については、引き続きコロナ禍という状況が想定されるため、リモートなどの手法を活用し、より効率の高い内容を検討しながら進めていきたいとの答弁がありました。これに関連して、当議会に行政評価を取り入れてから間もない状況ではあるが、常任委員会制の導入を契機に、行政評価の結果と予算の連携について検討されたいとの意見がありました。

また、3款2項4目、看護師等確保対策事業の審査の中で、貸付希望者は全員が対象となるのか、また、貸付条件はどのようなものがあるかとの質疑があり、年間10人の募集を行っており、それを超える応募をいただいている状況である。採用者は、選考基準に基づき選考審査会で決定しており、その選考基準は、学業成績や経済状況、また南信州地域の医療に対してどのような思い・意志を持っているかなど、本人の意志について確認しており、重要な評価項目の一つとなっているとの答弁がありました。

議案第3号、令和3年度南信州広域連合一般会計補正予算（第3号）案については、特に申し上げることはございません。

以上で報告を終わります。

○議長（井坪 隆君） 続いて、消防環境委員会の報告を求めます。

消防環境委員長、熊谷泰人君。

○消防環境委員長（熊谷泰人君） 議案第3号及び議案第6号のうち、消防環境委員会に分割付託となりました部分につきましては、いずれも原案のとおり可決することに決定いたしました。

初めに、議案第3号、令和3年度南信州広域連合一般会計補正予算（第3号）案の審査の概要について申し上げます。

4款1項1目、ごみ中間処理施設清掃総務費の審査の中で、積立金の残高は幾らかとの質疑があり、稲葉クリーンセンター施設整備基金の残高は、令和3年10月現在で2,300万2,401円であるとの答弁がありました。

次に、議案第6号、令和4年度南信州広域連合一般会計予算（案）の審査の概要について申し上げます。

4款1項7目、リサイクルセンター運営管理事業費の審査の中で、リサイクルセンターを利用されている地域はどこかの質疑があり、令和4年1月末までの利用率はおおむね飯田市が70%、下伊那郡が30%の状況となっているとの答弁がありました。これに対し、リサイクルに対して意識を高めるためには、今の場所で行われるよりも地区別に行われた方が効果的ではないかとの意見があり、旧桐林クリーンセンターを解体する際に厚生労働省の補助金を受けて設置した施設のため、処分できる時期には制約があるが、現在では焼却施設が稲葉クリーンセンターに移転され、リサイクルセンターは独立しているため、今後どのように取り扱うか検討をしていくとの答弁がありました。

以上で報告を終わります。

○議長（井坪 隆君） ただいまの各委員長報告につきまして御質疑はございませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（井坪 隆君） なければ質疑を終結いたします。

討論はございませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（井坪 隆君） なければ討論を終結いたします。

これより、議案第3号及び議案第6号の以上2件を採決いたします。

お諮りいたします。

議案2件について、各委員長報告のとおり決定することに御異議はございませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（井坪 隆君） 御異議なしと認めます。

よって、議案2件は、各委員長報告のとおり決定いたしました。

閉 会

○議長（井坪 隆君） 以上をもちまして、全ての日程を終了いたしました。

ここで、広域連合長から発言の申出がありますので、これを認めます。

佐藤連合長。

○広域連合長（佐藤 健君） 閉会に当たりまして、一言ごあいさつを申し上げます。

今定例会から会期日数が複数日となり、去る2月14日の開会日から本日までの15日間、提案いたしました諸案件につきまして、慎重に御審議をいただき、それぞれ御決定を賜りましたことに対しまして、厚く御礼を申し上げます。審議の過程で御指摘のあ

りました点につきましては、執行に当たりまして十分配慮してまいります。

令和4年度は、後期基本計画の中間年に当たります。後ほど全員協議会で御説明いたします南信州リニア将来ビジョンを基に、郡市民の皆さんと共に“日本一住みたいまち”を目指して地域経営に当たってまいります。

議員各位におかれましても、地域の一体的な発展と住民福祉の向上のため、より一層の御理解と御支援を賜りますようお願い申し上げます。

なお、開会日の2月14日に郡市民の代表であります広域連合議会の皆様から信州大学新学部誘致推進の要望書をいただきましたが、去る2月22日に信州大学新学部誘致推進協議会としての要望書を信州大学の中村宗一郎学長に提出してまいりましたので御報告申し上げます。

協議会の会長である私と共に、副会長である下平町村会長、原飯田商工会議所会頭、井坪南信州広域連合議長にそれぞれ行政、経済界、住民の代表として同行をしていただきました。近い将来、リニア中央新幹線と三遠南信自動車道が整備される飯田・下伊那地域に信州大学がキャンパスを置くことのメリット、官民挙げて信州大学を支援する準備を進めている当地域の熱意などについて中村学長にお伝えし、中村学長からは、地域の思いを重く真摯に受け止めたことのお答えがありました。

もとより、私自身、誘致推進協議会の会長として、当地域の悲願であります4年制大学学部の設置実現に向けて全力を尽くしてまいり所存であります。議員各位の一層の御理解、御協力をよろしくお願いいたします。

以上申し上げまして、閉会に当たってのごあいさつとさせていただきます。

ありがとうございました。

○議長（井坪 隆君） 去る2月14日から本日2月28日までの15日間にわたりまして、慎重に御審議をいただき、厚く御礼を申し上げます。

これをもちまして、令和4年南信州広域連合議会第1回定例会を閉会といたします。ご苦労さまでした。

閉会 午前10時25分

令和4年第1回定例会

南信州広域連合議会会議録

令和4年2月28日

南信州広域連合事務局

議 員・事務局・説明員出席表

I、議員出席表

議席番号	氏 名	2月28日	議席番号	氏 名	2月28日
1	河 本 明 代	○	18	小 平 一 博	○
2	片 桐 忠 彦	○	19	中 平 文 夫	○
3	平 澤 恒 雄	○	20	間 瀬 重 男	○
4	中 森 高 茂	○	21	黒 澤 哲 郎	○
5	後 藤 章 人	○	22	清 水 優一郎	○
6	中 島 正 夫	○	23	福 澤 克 憲	○
7	熊 谷 美沙子	○	24	竹 村 圭 史	○
8	後 藤 和 彦	○	25	古 川 仁	○
9	福 沢 敏	○	26	木 下 徳 康	○
10	坂 巻 秀 高	○	27	山 崎 昌 伸	○
11	西 川 範 明	○	28	熊 谷 泰 人	○
12	吉 田 哲 也	○	29	新 井 信一郎	○
13	大 嶋 正 男	○	30	清 水 勇	○
14	栗 生 勝 由	○	31	永 井 一 英	○
15	伊 藤 公 市	○	32	井 坪 隆	○
16	三 浦 喜久夫	○	33	原 和 世	欠
17	岩 口 友 雄	○			

II、地方自治法第121条の規定により説明のため会議に出席した者

No.	役職名	市町村名	氏名
1	広域連合長	飯田市	佐藤健
2	副連合長	豊丘村	下平喜隆
3	松川町長	松川町	宮下智博
4	高森町長	高森町	壬生照玄
5	阿南町長（施設管理者）	阿南町	勝野一成
6	阿智村長	阿智村	熊谷秀樹
7	平谷村長	平谷村	西川清海
8	根羽村長	根羽村	大久保憲一
9	下條村長	下條村	金田憲治
10	売木村長	売木村	清水秀樹
11	天龍村長	天龍村	永嶺誠一
12	泰阜村長	泰阜村	横前明
13	喬木村長	喬木村	市瀬直史
14	大鹿村長	大鹿村	熊谷英俊
15	副管理者	飯田市	高田修
16	事務局長	南信州広域連合	吉川昌彦
17	事務局次長兼総務課長	南信州広域連合	加藤博文
18	地域医療福祉連携課長	南信州広域連合	伊藤久子
19	飯田環境センター事務長	南信州広域連合	飯田修
20	消防長	広域消防	有賀達広
21	消防次長兼警防課長	広域消防	下平岳秀
22	消防本部総務課長	広域消防	松下英喜

Ⅲ、本会議に職務のため出席した者

No.	役職名	市町村名	氏名
1	書記長（事務局）	南信州広域連合	仲田伸久
2	事務局総務課庶務係長	南信州広域連合	伊藤 寿
3	事務局総務課庶務係	南信州広域連合	松澤 寿和
4	事務局総務課広域振興係長	南信州広域連合	野牧 和将

以上、会議の内容に相違なきことを認め、地方自治法第123条の規定によりここに署名する。

令和 年 月 日

南信州広域連合議会議長

会議録署名議員

会議録署名議員
